

災害エスノグラフィーシリーズ19

東日本大震災 仙台市生活再建支援員の記録 －シルバー生活再建支援員の活動－

仙台市内の仮設住宅を個別訪問し、すまいの再建支援活動に携わっていた33人の生活再建支援員は、仙台市シルバー人材センターの会員の方々でした。仙台市では、社会性が高く人生経験が豊かなシルバーさんがこの困難な仕事を託すには最適と考えました。東日本大震災で被害を受けた自治体では、それぞれのやり方で仮設住宅入居者の生活再建を目的とした相談業務を行っています。しかし、地元のシルバーさんを活用したのは仙台市だけでした。この仕事を3年間の長期にわたり続けてきた33名のシルバー支援員のチームワークや組織運営能力は、東日本大震災の災害対応のなかでも特筆すべきものであると考えられます。またシルバー支援員との信頼関係を築き、上手に業務のなかに組み込んだ仙台市生活再建支援室の管理能力も、これまであまり例を見ないものでした。本書は、東日本大震災の復興過程における仙台市の生活再建支援に携わった方たちにインタビューをし、記録をまとめた災害エスノグラフィーです。

